

投稿原稿見本（一般論文／ノートの場合）

本論文原稿は著者の承諾を得て、論文の一部を抜粋し原稿の形式を表示するために脈絡を考慮せず作成されたものです。ご承知おきください。

（平成 27 年 4 月 1 日）

簡易遺伝子診断法の開発・実臨床への適用

論文名（和文）

Development of Simple Genotyping Methods and Their Clinical Application

論文名（英文）

論文題名，著者名，所属先研究機関名は，和文論文：英和併記 英文論文：英文のみ

投稿太郎<sup>\*1,2</sup>，薬学花子<sup>2</sup>，医療次郎<sup>3</sup>

著者名（和文）

Taro Toko<sup>\*1</sup>，Hanako Yakugaku<sup>2</sup> and Jiro Iryo<sup>3</sup>

著者名（ローマ字表記）<sup>\*</sup>は連絡著者

最後の著者名の前は，ではなく and

著者の所属先研究機関名（和文）

渋谷大学医学部附属病院薬剤部<sup>1</sup>，渋谷大学薬学部<sup>2</sup>  
九州薬科大学大学院医療薬学研究科<sup>3</sup>

著者の所属先研究機関名（英文）

Department of Pharmacy, University Hospital, School of Medicine, Shibuya University<sup>1</sup>,  
Faculty of Pharmaceutical Sciences, Shibuya University<sup>2</sup>,  
Graduate School of Clinical Pharmacy, Kyushu Pharmaceutical University<sup>3</sup>

〒 849-5255 佐賀県伊万里市大川町 5-8-2

連絡著者の所属先研究機関の住所：  
和文論文の場合：和文のみで記載  
英文論文の場合：英文のみで記載

番地は半角ローマ数字と - ハイフン

総文字数： 14,000 字

緒言から引用文献の前までの総文字数を記載する  
一般論文 18,000 字以内  
ノート 14,000 字以内

英文サマリーを 250 語以内で記載、電子投稿審査システム内のサマリー入力欄にも入力する。

英文サマリーから図の説明の頁までの行間は、ダブルスペースとする。

## 英文サマリー

Utilization of genetic information to achieve more appropriate use of drugs has not been progressed yet. . . . However, . . . may contribute to . . .

**Key words :** human genome project, genetic polymorphism, personalized medicine, genotyping

キーワードは、4 個から 6 個を英語で記載する。  
固有名詞を除き、一般的に小文字で記載される名称は小文字で記載する。

## サマリーの和訳

キーワードの次に、サマリーの和訳を記載する。

医薬品のさらなる適正使用のための遺伝子情報の活用は進展していない。しかし、. . . 将来、より良い薬物治療の構築に貢献し得るものと期待される。

## 緒言

引用文献番号は、最初に現れる順に、右肩に記載する。

ある種の薬に対する応答性は遺伝的素因に大きく影響される。<sup>1)</sup>

当院が本論文の研究が実施された病院ならば初出時から「当院」と記載してよい。

当院においても医薬品適正使用の推進、特に副作用低減を通じた医療の向上

## 方法

見出しの番号は、大見出し（番号を付けない）1. → (1) → ①, 以下適宜

### 1. 背景

当院では、多施設の患者を対象に副作用と関連する . . . していた。

### 2. 遺伝子解析

英文略語は初出時に(フルスペル：略語)のように記載する。

日本人の database (DB) は, JSNP DB (<http://snp.ims.u-tokyo.ac.jp/>,

インターネットの引用は URL にアンダーラインを付しアクセス年月日を附記する。

2012/02/01) として, 一般公開されている。

ラテン語を語源とする *in vitro*, *et al* などはイタリックで記載する。

Cytochrome P450 (CYP) については, 発現解析等の *in vitro* 研究<sup>2)</sup>, SNP は

方法の項に記載される機械, 装置, 試薬, ソフト等については, 製品名, メーカー名 (または制作者名) およびその所在地(本社)の都市名を記載する。

620 型 DNA シークエンサー (BCM 社, 千葉) で解析した。

### 3. 臨床研究

表の番号や図の番号は, それぞれ登場順に付し, 本文中の該当する箇所に記載する。図表は掲載時に印刷会社が適切な箇所に挿入するので挿入箇所の記載は不要。

表 1 に非併用群と薬物併用群の患者背景を示す。・ ・ ・なお, 本研究は「人を対

研究を遂行する際に遵守した指針等を記載

象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守して実施し, 当院の倫理審査委

員会の承認 (承認番号 27-03) を得て実施した。

研究実施の承認を得た倫理審査委員会と承認番号を記載

また, 研究倫理の必須事項は「研究倫理に関する報告書」(様式 1) に記載し, 電子投稿時, カバーレターに添付する。

### 結果

図のサブパネルは A, B, C, , , , のように記載する。

全期間の完全嘔吐制御率は, 薬物併用群では, 非併用群に比べて有意に高く

(図 1 A), また嘔吐のグレードも有意に低かった (図 1 B)。一方, 図 2 に 5 mg/kg

数値と単位の間は半角スペースを入れる。

の薬物投与後における血小板数平均値の推移を示す。

### 考察

遺伝子情報を用いた個別化医療に対する・ ・ ・薬物治療の個別適正化に直接

貢献することが期待できる。

## 謝辞

謝辞では、「先生」という表現は使用しない。〇〇先生はその肩書きなどを記載し、「先生」が「博士」であれば「博士」と記載する。先生方は、皆様方または諸氏と記載する。

渋谷大学医学部附属病院の南田洸二教授ならびにご協力をいただいた薬剤部

の皆様は深く御礼申し上げます。

**相反相反** と見出しをつけ、**引用文献の前**に記載する。

## 利益相反

また、利益相反の必須事項は「**COIに関する自己申告書**」(様式2)に記載し、電子投稿時、カバーレターに添付する。

開示すべき利益相反はない。

利益相反がある場合は、利益相反のある著者名(企業名)、共著者名(企業名)を全て列挙する。  
例. 薬学花子(〇〇製薬), 医療次郎(△△製薬)

## 引用文献

著者名は last name, first name のイニシャル, middle name のイニシャルの順で  
ピリオドは記載しない。**著者名は全著者を記載する。**

- 1) Kalow W, Genest K, A method for the detection of atypical forms of

欧文雑誌名は略称をイタリックで記載。

human serum cholinesterase; determination of dibucaine numbers, *Can*

*J Biochem Physiol*, 1957, **35**, 339-346.

最初頁-最終頁は、共通部分を省略しない。

- 2) 有吉範高, “ゲノムと遺伝子解析情報, 医薬品情報評価学”, 医学書院,

東京, 2009, pp166-174.

単行本は “ ” で括る。pp にピリオドは不要

インターネット、講演要旨集、添付文書、インタビューフォーム、社内資料および新聞からの引用は引用文献に含めず本文中に記載する(記載方法は、執筆ガイドライン参照)

オンラインジャーナルからの引用は、引用文献に記載するが、雑誌掲載後はそちらを優先する。オンラインのみで公開されるジャーナルは、論文番号を含めた doi を記載すること。

Figure legends :

グラフの軸タイトル、軸目盛の数値、グラフ中の文字は **Figure** に含めそれ以外の凡例、図のタイトル、説明はここに記載する。

図 1 嘔吐の違い

A : 完全嘔吐制御率. Fischer's exact test    B : 嘔吐の程度.    □ Grade 0

▣ Grade 1    ■ Grade 2    ■ Grade 3    Mann-Whitney's *U*-test

統計解析を行っている場合は、検定法を記載する。

図 2 血小板数の平均値の推移

横軸は、薬物投与開始日を day 1 とし投与後の経過日数を示している。エラー

バーは標準偏差を示す。n については、各区間で血算の測定が実施されなかった

versus の略語 vs などのように英字略語のピリオドは省略する。

症例があった。\*\*\*,  $P < 0.001$  vs 投与前. Welch's test

*P* は大文字、イタリック体。  
*P* と < の間、< と数字の間に半角スペースを入れる。

統計解析を行っている場合は、検定法を記載する。